

委員会活動報告

- ・人事考課委員会
- ・教育委員会
- ・広報委員会
- ・情報委員会
- ・医療安全対策委員会
- ・リスクマネージャー委員会
- ・行動制限最少化委員会
- ・院内感染防止対策委員会
- ・ICT委員会
- ・褥瘡対策委員会
- ・NST委員会
- ・薬事委員会
- ・病院食検討委員会
- ・衛生委員会
- ・医療觀察法運営委員会
- ・退院支援委員会
- ・業務改善委員会
- ・未収金対策委員会
- ・心理社会療法委員会
- ・デイケア科運営委員会
- ・精神科救急病棟建設準備委員会



人事考課委員会

委員長：深井真奈美・事務局：中川甚一郎

【構成員】

4名（看護師2名　臨床心理士1名　事務員1名）

【議事及び活動内容】

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
隔 月	定例会議 奇数月第4金曜日 16:00 ふれあい面談の準備・検討・評価
平成26年 5月	定例会議：23日 協議事項：平成26年度4月期ふれあい面談の進行状況について
7月	定例会議：25日 協議事項：平成26年度4月期ふれあい面談の被考課者の感想について
9月	定例会議：25日 協議事項：「ふれあい面談」でのセルフレビュー項目の検討について
11月	定例会議：28日 協議事項：平成26年度10月期ふれあい面談の振り返りについて
平成27年 1月	定例会議：23日 協議事項：特になし
3月	定例会議：31日 協議事項：平成27年度6月期ふれあい面談について

【評 価】

人事考課委員会では年度内2回実施される「ふれあい面談」の事項が協議の中心であった。「ふれあい面談」は昨年度に引き続き、考課者と被考課者の相互理解を目指していく事とした。被考課者の感想から「ふれあい面談」により、考課者と被考課者の相互理解は十分深められたと考える。

次年度も「ふれあい面談」が協議事項の中心となるが、4月に開催される病院長講演の内容が被考課者の業務に反映できるよう、また人事異動による引き継ぎの負担が軽減できるよう、時期を年度内前期6月、後期12月とした。「ふれあい面談」の継続が当院の発展に寄与できるよう来年度も実のある委員会として活動していきたい。

文責 中川甚一郎

教育委員会

委員長：柴田実子・事務局：伊藤久美子

【構成員】

7名（看護師5名 薬剤師1名 精神保健福祉士1名）

【議事及び活動内容】

月 日	議事及び活動内容
毎 月	定例会議 第2水曜日15:00 Evening studies*企画・新人研修・院内研究発表の実施・評価・年間計画の確認
平成26年 4月	1. 定例会議：9日 (1) 報告事項：平成26年度第1回プリセプター研修報告 平成26年度新規採用者研修報告 平成25年度採用者1年目研修報告 (2) 協議事項：平成26年度委員会規定確認 平成26年度委員会年間活動計画案 2. 活動事項：新規採用者1ヶ月目研修開催準備 移乗・移動Evening studies開催準備 3. 研修運営：4月9日新規採用者、看護技術研修「緊急時対応」・防災研修開催 4月17日18日平成25年度院内研究発表開催 4月23日24日Evening studies院長講演「これから的精神医療と南浜病院構想」の開催 4月25日平成25年度新規採用者ケースレポート発表会開催
5月	1. 定例会議：15日 (1) 報告事項：看護技術研修「緊急時対応」・防災研修報告 院長講演報告 院内研究発表・ケースレポート発表会報告 (2) 協議事項：統合失調症ドラマ「とびら」上映会開催方法及び日程 委員会年間活動計画修正 平成25年度院内研究発表の総評 第2回プリセプター研修企画 2. 活動事項：医療安全・行動制限Evening studies開催準備 3. 研修運営：5月28日新規採用者1ヶ月目研修「精神保健福祉法・心理教育」開催 5月29日30日移乗・移動Evening studies開催
6月	1. 定例会議：11日 (1) 報告事項：新規採用者1ヶ月目研修報告 移乗・移動Evening studies研修報告 (2) 協議事項：Evening studies計画企画 2. 活動事項：新規採用者3ヶ月目研修開催準備 第2回プリセプター研修開催準備 拡大ケース検討会準備 感染・褥瘡・ICT Evening studies開催準備 3. 研修運営：6月4日5日医療安全Evening studies 「インシデント・アクシデントレポート集計結果から」研修開催 6月23日24日行動制限Evening studies「精神保健福祉法改正・隔離拘束」開催

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
7月	<p>1. 定例会議：9日 (1) 報告事項：医療安全・行動制限Evening studies報告 (2) 協議事項：Evening studies計画企画確認</p> <p>2. 活動事項：アシスタント研修開催準備 心理社会療法Evening studies開催準備 院内研究計画書提出のお知らせ文章配布</p> <p>3. 研修運営：7月4日外部講師（平田豊明先生）によるEvening studies 「精神科救急における治療の進め方」開催 7月9日新規採用者3ヶ月目研修「KYT・薬剤について」開催 7月9日第2回プリセプター研修開催 7月10日拡大ケース検討会開催（4階病棟） 7月23日24日感染感染（ICT）・褥瘡Evening studies「手洗い・褥瘡に関して」開催</p>
8月	<p>1. 定例会議：13日 (1) 報告事項：外部講師講演会報告 新規採用者3ヶ月目・プリセプター研修報告 拡大ケース検討会報告 感染（ICT）・褥瘡Evening studies報告</p> <p>(2) 協議事項：H26年度院内研究発表会提出部署の確認 Evening studies計画企画確認 新規採用者外部研修起案と担当者の決定 NANDA看護診断研修メンバーの選出 病棟ケースカンファレンス実施状況</p> <p>2. 活動事項：人権擁護Evening studies開催準備</p> <p>3. 研修運営：8月20日21日アシスタント研修「清掃方法」開催 8月21日22日心理社会療法Evening studies「弁証法的行動療法」開催</p>
9月	<p>1. 定例会議：10日 (1) 報告事項：アシスタント研修報告 心理社会療法Evening studies報告</p> <p>(1) 協議事項：学研サーシングサポート利用検討 看護倫理研修起案（主任研修）</p> <p>2. 活動事項：行動制限Evening studies開催準備 SST研修開催準備 新規採用者6ヶ月目・第3回プリセプター研修開催準備</p> <p>3. 研修運営：新人看護外部研修 9月22日25日外部講師（Lilly）によるEvening studies 「抗精神病薬」研修開催</p>
10月	<p>1. 定例会議：8日 (1) 報告事項：新人看護外部研修報告 外部講師Evening studies報告</p> <p>(2) 協議事項：Evening studies計画企画確認 看護倫理研修起案（主任研修） 新規採用者使用ファイルの見直し（目標管理表、到達目標シート）</p> <p>2. 活動事項：外部講師Evening studies開催準備 拡大ケース検討会開催準備 感染褥瘡Evening studies開催準備</p> <p>3. 研修運営：10月2日3日行動制限Evening studies 「行動制限開始時の留意点・身体拘束方法」研修開催 10月8日新規採用者6ヶ月目「医療安全管理体制・行動制限」研修開催 10月15日第3回プリセプター研修開催 10月27日28日SSTリーダー育成研修開催「演習やシナリオロールプレイを通じSSTの基礎理論と実際を学ぶ」</p>

月 日	議事及び活動内容
11月	<p>1. 定例会議：12日</p> <p>(1) 報告事項：新規採用者6ヶ月目・第3回プリセプター研修報告 行動制限Evening studies報告 SSTリーダー育成研修報告</p> <p>(2) 協議事項：Evening studies計画企画確認</p> <p>2. 活動事項：医療安全Evening studies研修開催準備</p> <p>3. 研修運営：11月6日拡大ケース検討会（デイケア）開催 11月12日13日感染（ICT）・褥瘡Evening studies研修 「肺炎球菌とスキンケア」開催 11月20日21日外部講師（障がい者就業支援センター） Evening studies研修「障がい者雇用」開催</p>
12月	<p>1. 定例会議：10日</p> <p>(1) 報告事項：外部講師Evening studies研修報告 感染褥瘡Evening studies研修報告 拡大ケース検討会報告</p> <p>(2) 協議事項：Evening studies計画企画確認 次年度新規採用者・プリセプター研修内容、教育計画と内容検討</p> <p>2. 活動事項：院長講演Evening studies開催準備</p> <p>3. 研修運営：12月2日3日医療安全Evening studies研修「CVPPP」開催</p>
平成27年 1月	<p>1. 定例会議：14日</p> <p>(1) 報告事項：医療安全Evening studies研修報告</p> <p>(2) 協議事項：Evening studies計画企画確認</p> <p>2. 活動事項：外部講師Evening studies研修開催準備 衛生委員Evening studies研修開催準備</p> <p>3. 研修運営：1月15日16日院長講演Evening studies「ケースの考え方」開催</p>
2月	<p>1. 定例会議：18日</p> <p>(1) 報告事項：院長講演Evening studies研修報告</p> <p>(2) 協議事項：次年度の教育計画と内容の検討 次年度新規採用者使用ファイルの変更 (目標管理表、到達目標シート)と活用法の検討</p> <p>2. 活動事項：新規採用者研修開催準備 退院支援・外部講師Evening studies研修開催準備</p> <p>3. 研修運営：2月6日外部講師（池原毅和先生）Evening studies 講演会「精神医療と人権」開催 2月25日26日衛生委員Evening studies研修 「職員のメンタルヘルスとストレスチェック」開催</p>
3月	<p>1. 定例会議：11日</p> <p>(1) 報告事項：外部講師・衛生委員Evening studies研修報告</p> <p>(2) 協議事項：新年度新規採用者研修内容、ケースレポート・研究発表会座長、進行の検討</p> <p>2. 活動事項：Evening studies研修開催準備 看護技術研修、ケースレポート発表開催準備</p> <p>3. 研修運営：3月4日平成26年度新規採用者1年目 「頓服の使用・交流分析」研修開催 3月11日12日退院支援Evening studies研修開催 3月27日30日平成27年度新規採用者研修 3月30日平成27年度第1回プリセプター研修</p>

※Evening Studies：院内研修の名称。業務終了後の17時15分より職員へ自主的な知識・技術獲得の機会を提供している。

環境を整えることによって、個々の医療スタッフとしてスキルアップを図っている。

【評 価】

- ・新人研修 プリセプターの研修の充実を図ると同時に年間5回の研修を実施。ケースレポート11題の発表につながった。
- ・Evening Studies（病院独自の集合教育）年間17題の研修プログラムを提供。全職員対象で平均参加人数122名/2日間（職員全体の5割が参加）
- ・ファシリテーションスキルアップとして拡大ケース検討会（2回/年）実施。全職員対象で平均参加人数53名/日（全体の約2~3割参加）
- ・SSTリーダー育成研修 13名が受講し、職員の8割がSST普及協会規定による初級認定修了証の交付をうけている
- ・院内研究発表会11題

本年度の活動は、職員個々の総合的な資質向上を目的として、障がい者雇用、ICT活動、地域移行支援、職場のメンタルヘルスのプログラム提供を行った。また、救急治療や人権擁護の外部講師講演も開催した。行動制限、医療安全、感染褥瘡の義務研修は、職員自身が成長の機会とできるようなプログラム内容を各委員会へ働きかけた。課題として、拡大ケースの参加人数の低下、病棟ケース検討会の消極さが挙げられる。研修時間の制限もあり、職員の能力に応じたプログラム提供には不十分さを感じた。研修参加割合も低下しており、職員負担を軽減するためにランチョンセミナービデオ鑑賞を実施した。今後も個々の理解度に対応するために、参加型・実践形式のプログラム提供や研修時間の工夫を行い、職員の自発的な研修（院外含む）参加や自身のモチベーションアップとなるような研修を検討していきたい。

その他に、新規採用者への教育システムの見直しを実施し、プリセプティ到達目標シート及び目標管理表の改正を行った。電子カルテ内のNANDA看護診断内容についても担当者による見直しを進めていく。

文責 伊藤久美子

広報委員会

委員長：川島正人・事務局：佐藤博幸

【構成員】

7名（看護師3名 作業療法士1名 精神保健福祉士1名 事務員2名）

【議事及び活動内容】

月 日	議事及び活動記録内容
毎月	<ul style="list-style-type: none">・定例会議 第1木曜日16:00・法人内外広報誌 すずらん・ふれあい（年間、各3部）の発行・ホームページの管理・運営・Evening Studies、法人行事等の撮影記録・Annual Report（年報）の作成協力
平成26年 4月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：3日2. 活動記録：新規採用者看護技術研修・防災研修・院長講演・院内研究発表会
5月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：1日 広報誌発刊（すずらん13号・ふれあい54号）2. 活動記録：ケースレポート発表・新規採用者1ヶ月目研修 Evening Studiesキネステティクス
6月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：5日2. 活動記録：Evening Studies医療安全・Evening Studies行動制限 親和会ボウリング大会
7月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：3日2. 活動記録：Evening Studies平田豊明先生講演・Evening Studies褥瘡感染 納涼会・海岸清掃・新規採用者3ヶ月目研修 プリセプター研修
8月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：7日2. 活動記録：Evening Studies心理社会療法・アシスタント研修・高校生就職体験・新潟まつり大民謡流し・病院対抗球技大会
9月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：4日 広報誌発刊（すずらん14号・ふれあい55号）2. 活動記録：葛塚まつり民謡流し・Evening Studies日本Eli Lilly株式会社 2014南浜病院祭
10月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：2日2. 活動記録：Evening Studies行動制限・SSTリーダー養成研修・新規採用者6ヶ月目研修・ プリセプター研修・拡大ケース検討会
11月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：6日2. 活動記録：拡大ケース検討会・Evening Studies感染褥瘡・Evening Studies障がい者雇用・千秋、島見精神科勉強会
12月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：4日2. 活動記録：Evening Studies医療安全・親和会忘年会・クリスマスツリー点灯式
平成27年 1月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：8日広報誌発刊（すずらん15号・ふれあい56号）2. 活動記録：Evening Studies病院長講話
2月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：5日2. 活動記録：Evening Studies人権擁護（東京アドヴォカシー法律事務所所長 池原毅和先生）・Evening Studiesメンタルヘルスケア
3月	<ol style="list-style-type: none">1. 定例会議：5日2. 活動記録：新規採用者1年目研修・Evening Studies精神保健福祉法改正 Evening Studies退院支援・Evening Studies輸血に関して 27年度新規採用者研修

【評 価】

活動の中心となる広報誌は計画通り、内外誌共に3部の発行ができた。引き続き広報誌を通じて法人の取り組みを理解してもらえる内容に構成していく。

また、ホームページに関しては、より興味をもって観覧してもらう為に、今年度よりP R動画のUPも開始した。当院初刊となるAnnual Report（年報）の作成にも協力し充実した活動が出来た。これからも利用者に伝わりやすい広報活動を展開していく。

文責 佐藤 博幸

情報委員会

委員長：後藤孝英・事務局：相澤利彦

【構成員】

4名（看護師1名 作業療法士1名 事務員2名）

【議事及び活動内容】

月 日	議事及び活動内容
毎月	定例会議 第3月曜日15:30
平成26年 4月	定例会議25日 今年度の活動計画について
5月	定例会議19日 (1) 情報漏えいに関する情報共有について (2) 「情報機器持出許可願書」の管理場所と保管期間の決定 (3) 「個人情報保護規程」、「恵生会の情報セキュリティに関するガイドライン」の見直し
6月	定例会議16日 (1) 情報漏えいに関する情報共有について (2) 「個人情報保護規程」、「恵生会の情報セキュリティに関するガイドライン」の見直し
7月	定例会議14日 (1) 情報漏えいに関する情報共有について (2) ベネッセ情報漏えい事件について
8月	定例会議18日 情報漏えいに関する情報共有について
9月	定例会議10日 (1) 情報漏えいに関する情報共有について (2) ピアレビューで指摘された点について
10月	定例会議17日 (1) 情報漏えいに関する情報共有について (2) 病院内のパソコン設置状況の調査
11月	定例会議17日 (1) 情報漏えいに関する情報共有について (2) 病院内のパソコン設置状況の調査 (3) 個人情報保護ポスターの作成
12月	定例会議15日 (1) 情報漏えいに関する情報共有について (2) 個人情報保護ポスターの作成
平成27年 1月	定例会議19日 ネットワークセキュリティ統合管理ツールについて
2月	定例会議16日 (1) ネットワークセキュリティ統合管理ツールについて (2) 電子カルテ導入による「個人情報保護に関する看護部の現場対応」の内容変更について
3月	定例会議16日 (1) 電子カルテ導入による「個人情報保護に関する看護部の現場対応」の内容変更について (2) 情報漏えいに関する情報共有について

【評 価】

個人情報漏えい防止のために取引業者との契約書の変更を順次行っている。また、職員に対してはポスターを作成し、各部署に掲示することで啓蒙活動を行った。来年度も継続して活動するとともに、「マイナンバー」制度を見据えた対策も検討していく必要がある。

文責 相澤 利彦

医療安全対策委員会

委員長：川嶋義章・事務局：和氣一弘

【構成員】

7名（医師1名 看護師2名 薬剤師1名 作業療法士1名 事務員2名）

【議事及び活動内容】

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎 月	定例会議 第3木曜日 16:00 インシデント・アクシデントレポートに関する報告・検証、システム改善・評価
平成26年 4月	定例会議：17日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：システム改善評価について 地震・火災想定避難訓練について 医療安全義務研修について
5月	定例会議：15日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：頓服薬の処方回数について ホリゾン注について ヘッドギア頸ベルト補修テープについて
6月	定例会議：19日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：秋の避難訓練について、非常ベル操作マニュアルについて 医療安全推進標語の変更について標語募集 電子カルテ時効性注射次回施行日設定について 消耗品の状況について
7月	定例会議：17日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：医療安全推進標語の変更 「私たちはオートロックを過信せず、手と目で施錠を確認します 薬剤・処置・会計などあらゆる業務の指差し呼称を徹底します」 I R I Sの不具合について
8月	定例会議：21日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：施錠の確認について 電子カルテ処方システム、処方忘れ対策協議 喫煙について
9月	定例会議：18日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：輸血マニュアルの見直しについて 無断離院対応マニュアルの見直しについて 秋の火災避難訓練計画について
10月	定例会議：16日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：輸血マニュアル、無断離院対応マニュアル改訂・差し替え 自己服薬者のインシデント・アクシデントレポート処理について 離床センサーの評価について とよさかクリニックの安全対策について 医療ガス関連委員会について

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
11月	定例会議：20日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：保健所立入り検査の指導・指摘事項について 夜間休日緊急連絡訓練について トランクリング防止対策の検討
12月	定例会議：18日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：トランクリング防止対策の進捗状況 夜間休日緊急連絡訓練実施後の評価
平成27年 1月	定例会議：15日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：トランクリング防止対策の進捗状況 平成27年度防災訓練計画について
2月	定例会議：19日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：トランクリング防止対策の実施、設置状況の確認
3月	定例会議：19日 (1) 報告事項：リスクマネージャー委員会からの報告 (2) 検討事項：消耗品について 温罨法に使用する医療用ホットパック導入の検討 注射箋の新しい表記について

【評 価】

医療安全義務研修

「C V P P P の講習と実技」「インシデント・アクシデント傾向分析」をEvening Studies形式で各2回実施した。

医療安全ラウンドの実施

週に1回のペースで事例発生該当部署を多職種でラウンド実施、インシデント・アクシデントレポートの振り返りや指導、実施検証を行う。現実可能な対策、再発防止に最善の対策を推進してきた。

医療安全推進標語を改め、確認ミスによるヒューマンエラーの防止、複数確認や呼称確認を実施した。

文責 和氣 一弘

リスクマネージャー委員会

委員長：川嶋義章・事務局：有田弘幸

【構成員】

22名（医師1名 看護師9名 薬剤師1名 診療放射線技師1名 臨床検査技師1名 作業療法士2名
精神保健福祉士1名 臨床心理士1名 管理栄養士1名 事務員2名 施設管理員1名 看護補助員1名）

【議事及び活動内容】

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎 月	定例会議 第3木曜日 15:00 前月分のインシデント・アクシデント報告及びラウンドの報告 システムの変更及び各部署からの検討事項等
平成26年 4月	定例会議：17日 (1) 報告事項：3月分のレポートの報告（全体で45件）、ラウンドの報告 (2) 検討事項：体育館・作業療法室等の施錠について (3) 医療安全のEvening Studiesについて
5月	定例会議：15日 (1) 報告事項：4月分のレポートの報告（全体で65件）、ラウンドの報告 (2) 検討事項：消耗品について
6月	定例会議：19日 (1) 報告事項：5月分のレポートの報告（全体で58件）、ラウンドの報告 (2) システムの改善報告：非常ベルの解除について ブレーカーが落ちた際の対策に関して (3) その他：医療安全標語の募集について
7月	定例会議：17日 (1) 報告事項：6月分のレポートの報告（全体で41件）、ラウンドの報告 (2) 報告事項：職員出入り口について
8月	定例会議：21日 (1) 報告事項：7月分のレポートの報告（全体で51件）、ラウンドの報告 (2) その他：医療安全推進標語について 「私たちはオートロックを過信せず、手と目で施錠を確認します。 薬剤・処置・会計などあらゆる業務の指差し呼称を徹底します。」に決定
9月	定例会議：18日 (1) 報告事項：8月分のレポートの報告（全体で46件）、ラウンドの報告 火災訓練について (2) 検討事項：輸血マニュアルの整備について・無断離院マニュアルについて 離床センサーについて
10月	定例会議：16日 (1) 報告事項：9月分のレポートの報告（全体で39件）、ラウンドの報告 (2) システム改善の報告 ・自己服薬者の服薬エラーについて ・輸血マニュアルの作成・無断離院マニュアルの改訂
11月	定例会議：20日 報告事項：10月分のレポートの報告（全体で48件）、ラウンドの報告 ・緊急連絡網訓練について

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
12月	定例会議：18日 報告事項：11月分のレポートの報告（全体で41件）、ラウンドの報告 ・トラッキング等の報告について・Evening Studiesについて
平成27年 1月	定例会議：15日 (1) 報告事項：12月分のレポートの報告（全体で42件）、ラウンド報告 (2) その他：次年度防災計画について・トラッキングの火災予防について
2月	定例会議：19日 (1) 報告事項：1月分のレポートの報告（全体で50件）、ラウンド報告 (2) その他：3月20日輸血関連Evening Studiesについて
3月	定例会議：19日 (1) 報告事項：2月分のレポートの報告（全体で34件）、ラウンド報告 (2) 検討事項：注射処方箋のフォーマットについて (3) その他：ホットパック（温罨法）推奨について

【評 価】

- ・医療安全対策委員会のEvening Studiesを平成26年度3回開催（レポート集計より当院の特性・CVPPP・輸血に関して）

本年度も定例会議以外に1回／週の医療安全のラウンドを行った。事例数は昨年度と殆ど変化なし。大きな事故に繋がる事例は無かったが、ヒューマンエラーによる事例が多々あった。医療安全推進標語「私たちはオートロックを過信せず、手と目で施錠を確認します。薬剤・処置・会計などあらゆる業務の指差し呼称を徹底します。」を遵守し、ヒューマンエラー減少に努めていく。

文責 有田 弘幸

行動制限最小化委員会

委員長：橋野健一・事務局：岩橋園子

【構成員】

8名（医師1名 看護師6名 精神保健福祉士1名）

【議事及び活動内容】

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎 月	定例会議 第4木曜日15:00
平成26年 4月	定例会議 25日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：①Evening Studies企画（1回目） ②隔離中の持ち込み（電子カルテ）について
5月	定例会議 24日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：①身体拘束時の離床手順、理学療法、危険因子とリスクレベルについて ②処遇の制限について ③行動制限の指示確認方法について
6月	定例会議 25日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：身体拘束時の理学療法、危険因子リスクレベルについて
7月	定例会議 24日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：①厚生労働省実地検証について ②身体拘束開始時の留意点について ③隔離・身体拘束指示変更について ④静脈血栓塞栓症のリスク評価表について
8月	定例会議 28日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：①静脈血栓塞栓症のリスク評価表について ②新人6ヶ月研修企画 ③Evening Studies企画（2回目） ④身体拘束開始時の家族への説明について ⑤身体拘束評価表の電子カルテ移行について
9月	定例会議 25日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：①静脈血栓塞栓症のリスク評価表、リスク指標及び電子カルテの反映方法について ②身体拘束開始時及び早期解除評価表のマニュアル追加文章について
10月	定例会議 23日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：①静脈血栓塞栓症予防管理について ②新潟市こころの健康センター実地審査について
11月	定例会議 27日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：①行動制限一覧性台帳の改正について ②新潟市こころの健康センター実地審査指摘事項について
12月	定例会議 25日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：看護責任者報告票の改正について

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
平成27年 1月	定例会議 22日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：①看護責任者報告票の記載不備について ②平成26年度行政事務指導監査の結果を受けて
2月	定例会議 26日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：拘束評価の電子カルテの運用について
3月	定例会議 26日 (1) 報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2) 検討事項：拘束帶の洗濯の出し方及び収納について

【評 価】

- Evening Studies 年間2回開催

平成26年度は身体拘束によるリスクの評価や予防について検討し、マニュアルの変更および電子カルテへの反映を行ってきた。また、隔離や拘束が漫然と継続されないよう方法を協議してきた。
 救急病棟開設を念頭に入れた取り組みについては、今後も継続していく。

文 責 岩橋 園子

院内感染防止対策委員会

委員長：後藤雅博・事務局：神田由香里

【構成員】

8名（医師2名 薬剤師1名 看護師3名 臨床検査技師1名 事務員1名）

【議事及び活動内容】

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎 月	定例会議 第2木曜日16:00～
平成26年 4月	定例会議：10日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：ICTチームとしての連携施設の検討
5月	定例会議：8日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：ICTチームとしての連携施設の検討 5月16日木戸病院見学
6月	定例会議：12日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：保護室用ベッドについて検討
7月	定例会議：10日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：Evening Studiesの検討 7月23・24日 外部講師による手洗い講義・実践
8月	定例会議：14日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：清掃マニュアルの検討 インフルエンザ予防接種について
9月	定例会議：11日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：インフルエンザ予防接種の日程について 肺炎球菌ワクチンの当院の方針
10月	定例会議：9日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：肺炎球菌ワクチン接種の日程について
11月	定例会議：13日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：11月5日保健所立入検査について
12月	定例会議：11日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：針刺し事故マニュアルについて検討
平成27年 1月	定例会議：8日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：マスクの使用について検討 インフルエンザ・ノロウイルスに感染した職員の復帰について
2月	定例会議：8日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・ICT報告 (2) 協議事項：インフルエンザ感染対策指示

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
3 月	定例会議：8日 (1) 報告事項：院内感染・抗生素適正使用・食中毒発生状況報告院外感染症情報・I C T 報告 (2)協議事項：来年度の I C T 職員構成について

【評 價】

今年度は、患者及び職員が感染症に罹患後、速やかに対策指示し、各部署や病院全体で対策を実施したことにより院内感染の拡大やアウトブレイクの発生はなかった。

I C T の活動も順調で、ラウンド後のチェック結果をフィードバックし改善策を報告することで、漫然としたチェックがなくなった。

連携施設との繋がりも確立し、カンファレンスや講習会に参加、I C T 自身の育成に繋がっている。今後、医師も構成に加わることが予定されており、活動の充実が期待できる。

来年度は、標準予防策の確立と院内での感染状況を把握し、迅速かつ適切な対策を行いたい。また、目標達成のために職員教育も充実させていきたい。

文責 神田由香里

I C T 委員会

委員長：鈴木好文・事務局：伊藤千春

【構成員】

7名（看護師5名 薬剤師1名 臨床検査技師1名）

【議事及び活動内容】

月 日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎 月	ラウンド 第4火曜日 定例会議 第4水曜日
平成26年 4月	各部署ラウンド・定例会議 衛生材料の切り替えについて ノロセットについて
5月	各部署ラウンド・定例会議 衛生材料代用品アンケートの実施
6月	各部署ラウンド・定例会議 13日：関連施設カンファレンスへ参加（木戸病院：2回目） 19日：関連施設カンファレンス・見学（下越病院）ラウンドチェックリストの見直し
7月	感染ゴミの設置場所の移動について
8月	各部署ラウンド・定例会議 20日・21日アシスタント研修「清掃マニュアルについて」 清掃用品・エプロンについて
9月	各部署ラウンド・定例会議 消耗品の交換について・清掃マニュアル設置 病棟リンクナースの選任
10月	各部署ラウンド・定例会議 3日・7日：病棟リンクナースを集めてインフルエンザワクチン接種に向けた説明 7日：連携施設間カンファレンス・木戸地区感染対策講習会への参加 31日：Web講演会「精神科での感染対策向上のための課題」への参加
11月	各部署ラウンド・定例会議 12日・13日Evening Studies 「肺炎球菌について」 5日・6日アシスタント研修「手洗い・標準予防策について」開催
12月	各部署ラウンド・定例会議 ラウンド報告書に加え、改善策報告書を作成 19日：施設間連携カンファレンス20日：インフルエンザについて
平成27年 1月	各部署ラウンド・定例会議 流行性感染症（インフルエンザ）予防のため面会者、職員へのマスク着用義務付け 8日：マスクの破棄方法の変更
2月	各部署ラウンド・定例会議 トリゾンラブについて 次年度 I C T 追加メンバーの選出（医事課・5階病棟） 3日：インフルエンザについて
3月	各部署ラウンド・定例会議 16日：木戸地区感染対策講習会への参加 「肺炎球菌プレベナー13」「高齢者に対する肺炎の予防」 次年度 I C T ラウンド、定例会議開催日の変更（第2週金曜日へ変更）

【評 価】

26年度においては、インフルエンザや緑膿菌発生への対応など、サーベイランス業務、コンサルタント業務共にＩＣＴとして実働できた。

今後も知識の向上に努め、流動的な事象にも対応しチームとして連携を図り活動して行きたい。また、職員への教育啓蒙も充実させていく。

文責 伊藤 千春